

2025年
秋号
Autumn

東政連

宅建業者と政治を結ぶコミュニケーション誌



大人も子どもも安全で安心な街づくりを



INDEX

- 2 野口会長挨拶／
令和8年度 東京都議会予算等要望聴取会
- 3 鈴木大地参議院議員を表敬訪問
- 4 第52回年次大会／
東京都議会選挙自由民主党当選者／入会案内

東京都宅建グループ



東政連ホームページ



東京都宅建政治連盟
会長
野口文男

我が国の経済は、所得増税や最低賃金引き上げ、大阪・関西万博によるインバウンド需要もありますが、物価上昇を上回る理想とする所得環境改善の不透明感は拭えず、物価高、関税対策も過渡期である状況です。

一方、政局に目を向けてみると、今年6月に行われた東京都議会議員選挙、7月に行われた参議院議員選挙の結果、岐路に立っている状況下であります。いつの時代でも時代に合わせたニーズの変化に適応することは必要であると思っております。本連盟といたしましては、動向を注視しつつ、当選された議員の方々に対し、現状課題となっている事項を精査

より良い将来に繋げるべく 粘り強い政策提言を

し、宅建業者の社会的地位向上と宅建業の権益を擁護していただけるよう働きかけ、より良い将来に繋げるべく政策提言を粘り強く唱えてまいります。

なお、昨年度から要望しておりました宅地建物取引士の国家資格のマイナンバー活用について、全国宅建政治連盟及び東京都宅建協会（都宅協）と連携し、実現に至りました。関係各所のご協力に感謝申し上げます。

また、例年開催されている東京都予算要望等聴取会においては、本連盟と都宅協の連名で3項目を要望し、自民党、公明党の都議会議員と意見交換を行いました（下の記事参照）。

今後も本連盟では、有益となる様々な政策を提言してまいりますので、引き続き本連盟の活動に対し、会員の皆様方には更なるお力添えをいただけるよう心よりお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝を祈念申し上げます。

令和8年度 東京都議会 予算等要望聴取会

令和7年8月28日、都議会議事堂にて令和8年度東京都議会予算等要望聴取会が行われ、本連盟の野口文男会長、齊藤仁志幹事長、三野太郎政策委員長および東京都宅建協会の桑原弘光会長、三ツ石孝司副会長兼専務理事が出席し、自民党と公明党に以下の事項について要望しました。

1. 地域の特色等に合わせた効果的な空き家対策の推進について
2. 民間賃貸住宅における家賃等負担の軽減に資する

対策などの推進について

3. 宅建業の免許申請等におけるデジタル化の促進に向けた支援・取組について

また、昨年12月に小池都知事へ提出した要望書に関連して、生活保護受給者への住宅扶助において「生活保護が解除された場合に告知がなされないケースが多い。都として統一ルールを制定し、区市町村へ提示してほしい」と、あらためて要望を行いました。



公明党に対して行われた聴取会



自民党に対して行われた聴取会

鈴木大地 参議院議員を 表敬訪問

令和7年9月4日、本連盟の野口文男会長、齊藤仁志幹事長、山根一浩広報委員長および桑原弘光東京都宅建協会会长は、鈴木大地参議院議員を表敬訪問しました。



左から、山根広報委員長、桑原宅建協会会长、鈴木議員、野口会長、齊藤幹事長

安全で安心して歩ける街づくりを

野口：この度は、7月の参議院選挙において、東京都選挙区より新人で立候補され、見事にトップ当選をはたされ、大変おめでとうございます。本日はよろしくお願ひいたします。

鈴木：ありがとうございます。

桑原：私たち東京都宅建協会では、少年サッカーの発展と将来を担う健全な子どもたちの育成のお役に立ちたいと考え、毎年「フェアプレーカップ」という小学生のサッカー大会を支援しています。子どもたちのスポーツ活動の現状やこれから私たち大人ができることなど、鈴木議員のお考えをお聞かせください。

鈴木：まず日本全体で子どもの数が減っている。外遊びやスポーツに親しむ時間も機会も減って、子どもたちの体力が落ちている。そうした状況でもありますので大会の支援をしていただいていることはとてもありがたいことです。健全な発育、発達に、スポーツはとても重要です。思いっきり体を動かせる場所や機会を作っていくたいと思っています。

山根：都民の健康増進やスポーツを行う環境についての視点から、これからの東京の街づくりについての政策など、お聞かせください。

鈴木：歩きやすい街ですね。そして、安全で安心してジョギングをする、自転車に乗ることができるような街。今東京の街はとにかく人が多いなど、選挙活動中に感じました。歩車分離や、さらに安全な街にするための交通ルールなど、積極的な整備が必要だと思います。

齊藤：選手時代を含めて世界でご活躍されたご経験から、海外と東京の街の違いや、東京の街に取り入れたほうが良いと思われる街づくりの事例などはございますか？

鈴木：どこの国というわけではないのですが、例えば欧米では、自転車専用レーンがしっかりあって、安全に走

行できるようになっていますよね。

齊藤：金メダルを取られたソウルはいかがでしたか？

鈴木：ソウルの五輪パーク一体が開発中でした。しかしこれ以前にあらためて訪れる機会があり、変貌ぶりにとても驚きました。スタジアムを作って、それを中心に高級住宅街になっていました。これはスポーツの力として、とても大きいですね。また、都市の成熟には、自然・緑が必要。東京でも都市化だけではなくて、市民がくつろげるような環境、また、防災面からみても一定の広さの公園等が必要だと思います。

野口：お住まいや選挙事務所などを借りられる際、不動産事業者とのかかわりの中で思い出深いエピソードなどあれば教えてください。

鈴木：海外で部屋を探すとき、現地の不動産事業者さんが車であちこちの部屋をまわって見せてくれたのですが、その時に熱心に話しかけてくれて、たくさん英語で話をして、私の語学力が上がりました！

齊藤：今後日本もさらに外国の方が増えて、街づくりも変わっていくかもしれませんね。

鈴木：そうですね。今は国内のどの街に行っても外国人の方が多いですよね。私は、オリンピックで金メダルを取るために水泳をやっていたつもりでしたが、実際にあの場に行って気づいたことがあったんです。それは「友達づくり」。そのためにオリンピックがあるんだな、と。世界中の人たちと交流を深めること、お互いを理解してライバルが同志に変わること、それがとても好きでした。

桑原：これから私たちも海外の方と共に存していくといけませんよね。

鈴木：はい、オリンピックの理念「平和」「友情」が大切ですね。

野口：本日は、貴重なお話をありがとうございました。

東京都宅建政治連盟 第52回年次大会 於 京王プラザホテル



挨拶する野口会長

令和7年5月28日、第52回年次大会を開催いたしました。議案第1～4号において、「令和6年度活動報告書承認の件」「令和6年度収支決算報告書承認の件」「令和7年度活動方針承認の件」「令和7年度収支予算書承認の件」が承認されました。

令和7年度活動方針(抜粋)

- I 業界発展のための政治活動 1.土地・住宅税制の要望活動 2.土地・住宅政策の要望活動
3.国並びに東京都・各区市町村の行政に対する政治活動
- II 前項を実現するための推進策
- III 各種選挙への対応
- IV 広報活動の充実 1.機関誌の発行 2.東政連ホームページの管理・運営
- V 組織運営再編に向けた検討 1.組織財政改革特別委員会の設置

東京都議会議員選挙 自由民主党当選者

告示日:令和7年6月13日
投票日:令和7年6月22日



入会案内

「東政連では、新規入会者を募集しております」

東政連は、会員の総意により昭和49年に組織されました。東政連は、国民の住環境の向上と中小宅建業者の権益擁護、社会的地位の向上を図るために、一党一派に属さず、会員自らの手で業界の進路を拓く政治活動を唯一の業務とした組織です。ご一緒に東政連で政治を動かしましょう。

<入会費用と入会手続き> 東京都宅建政治連盟（個人）
入会時賛助金…50,000円（キャンペーン中）
年会費…6,000円（ただし、新規入会者は入会年に限り3,000円）

①都宅協に入会すると同時に、東政連への入会手続きをお願いしております。

②入会申し込みは、入会申込書で行います。

③入会費用は、左記となります。

④入会手続きは、あなたの事務所所在地を管轄する都宅協ブロック事務所等を通して行っていただきます。

※なお、詳しい内容につきましては東政連事務局までお問い合わせください。